

はじめに

社会福祉法人千種会が創り出す付加価値の創造について

私と岸本氏とは、平成4年頃に私が介護施設を造りたいと銀行に話をし、土地を姫路市御立に見つけた頃に、誰の紹介であったか忘れましたがお会いしました。その後、岸本氏から花房氏を紹介してもらい介護について教えを頂きました。

最初に会った時は、彼はまだ若く（今でも若いですが）私が39歳の時でした。その時すでに、宍粟市の千種町にご両親が開設された特別養護老人ホーム「ちくさの郷」を事実上、経営していました。

その後、小室ゼミでよく一緒に施設経営について話をしました。彼の考えは独創的で、福祉分野だけにとどまらず、ホテルや企業経営に関する幅広い分野まで網羅した考えを持っていることを知りました。私も福祉分野で育ったものではないので、施設経営について一致することが多々ありました。話をしている時は、私にとってとても楽しい時間でした。

平成26年11月に、ベトナムのホーチミンへ介護専門学校や介護施設の見学に岸本氏と一緒に行ったことがあります。その時、飛行機の中やホテルで施設経営のことについて話をしました。私は、民間の会社経営もしたことがありましたので、彼の考え方はとても先進的で、服装から言葉遣いまで高級ホテルのコンシェルジュのような介護職員を育てたいという思いがあることが分かりました。

彼は誰もが認める明るい性格で、また楽しい人柄です。そして行動力もあり、その後、神戸市東灘区に特別養護老人ホーム「おおぎの郷」をつくり、特別養護老人ホーム5か所、介護付有料老人ホーム2か所、ケアハウス1か所、グループホーム1か所、保育所1か所を開設しています。このように、多種多様な形態を一人で作り上げるのは並大抵の能力ではできませんが、確か、森脇恵美さんという右腕が彼の経営を陰で支えていることも大きな力になっていると考えます。彼の異業界も含めた幅広い視野は、既存のサービスにたくさん付加価値を付け、それがまた、新たな道を切り拓く端緒になっていくと考えます。まだまだお若い方ですので、これからの岸本氏の活躍をお祈りしています。

付加価値は新たな創造

—— 社会福祉法人千種会の挑戦 ——

目次

はじめに 社会福祉法人千種会が創り出す付加価値の創造について

..... (NPO法人福祉サービス経営調査会 理事長 笹山周作) i

第1部 鼎談から (編集 塚口伍喜夫) 1

なぜ、社会福祉法人の経営を世に問うか 2

最初に採り上げる社会福祉法人千種会とは 5

社会福祉法人は地域社会の財産 7

介護保険サービスは、普遍主義的提供ではないのか 19

施設サービスを超えて 23

第2部 職員座談会から (編集 森脇恵美・神谷知美) 35

第3部 千種会の将来構想に関する資料 (作成・編集 森脇恵美) 93

おわりに (森脇恵美) 101

プロフィール 103